

21年産予測全国指数 **96** 新潟県は **やや不良**

**日照時間過去最短で水不足は回避**

小雪の影響で長梅雨後の水管理に要注意!!

生産者通信

NPO法人  
米ニケーションセンター  
定価 100円(送料込)

「日照時間最短に」8月1日付けの新潟日報朝刊の31面に7月の日照時間が極めて短く、日本海側では

平年の半分程度だったという記事が載っていました。7月に例年のような好天

続きになれば、各地で用水不足がおきてしまうことを心配していたのですが見事に裏切られてしまいました

自然界は人間の思うようにはいかないことを改めて思い知らされた感じがします。湿度についての記事はあり

ませんでしたが、ヘビースモーカーの私は煙草の火が中々点かず、しよつちゅうイライラしていましたので、湿度も結構高かったのだ

でしょう。日照時間が半分ならば、稲をはじめ植物の炭酸同化作用が半分になってしまっ

ては大変ですが、そこは自然界はうまく出来ていて、少ない日照時間を最大限に活用して成長してくれてい

に繁茂しているように見えます。しかし、ナスやオクラ等の夏野菜はその影響だと思われませんが収量、品質共に劣っているようです。一方、稲の方ですが比較的日照不足には強かったようです。

昔から刈羽柏崎地域は早揚米地域といわれてきました。4月末田植えの早期越路早生は7月20日前後に

出穂、作付けが20%を超すこしいぶきも7月末には出穂しています。5月10日過ぎに植えたコシヒカリ

りさえ、はしりが見え始めていますので、生育ステージは大きく狂っていないようです

すし、今のところは徒長もしていないようです。8月以降の天候がどうなるのか予測できませんが、

今後私たちができることは、出来るだけ長く飽水管理を続けることくらいでしょう。そうなること今から心配してもどうにもならないことですが水不足の事態です。適度に天からの恵みがある

入ってしまった。草の密度からすれば収量にはま

つたく影響がない程度の所が多かったのですが、来年で以降に種を残したくないために、時間を見つけては除草

草に入っていました。そのため、暗渠を開けて落水後一カ月を経ても田面表層の

ところ層はそのまま、まさにクリミーな状態で今後の天候が頼りです。地震の後遺症で整地のた

めに表土を剥いだところ3箇所から蓮が芽を出し、大きく葉をつけるまでに成長

しました。少なくとも百年以上、あるいはもつと以前の種かもしれません。刈り

取りがすんだらピオトープに移植してやろうと思っております。有機の稲作をおこなっていることで、さまざま



しませてもらっています。今、世の中の関心は8月末の衆議院選挙に集まっています。『自民党をぶっ壊す』と宣言して郵政の民主

化を訴え、小泉流構造改革路線を強行した小泉内閣以降、日本の政治・経済路線

は大きく変わったと思いません。自民党も半壊したかもし

れませんが、私たち国民の生活が最も大きな打撃を受けてしまいました。現在

の生活困窮の直接的なきっかけは「リーマン・ショック」によるものかも知れ

ませんが、それ以前に原因となる種は播かれてしまっていたと見るべきでしょう。

大企業が毎年増益、増収をしている中で何等のセーフティーネットなしで低賃金の非雇用労働者が増大し、

私たち自身が私たちの生活の安全・安心と将来を託せる政

見極めることが求められているのでしよう。今回の衆議院選挙は現状

の改革と、そして将来の政治の流れを私たちの手に取り戻す

絶対のチャンスです。1票の重みをしっかりと行使しようではありません

んか。(内山常蔵記)

入庫時の玄米水分量

うるち玄米 16.0%以下

醸造用玄米 15.5%以下

水分過多の場合、検査はできません

調製時の異物混入の防止

石 粉 虫

検査袋は8月下旬頃から順次お届けいたします

収穫直前に確認を

